

公益社団法人
食品容器環境美化協会 会長殿

ゴミ捨防止カード 道路柵へ取付の経過と現状報告

平成25年5月31日
大阪府吹田市 クリーンティア青山一同

クリーンティア青山は、住区の府道と市道全長8.7km、内市道5840mの道路と溝とノリ面の美化を目的に、月2回、リーダー辻本さんを中心に有志が集まり、ゴミ拾いを続けています。

捨てゴミの絶対量は、3～4年前と対比して平成24年春迄に約20～30パーセント程度減少したことを、当団体では実感しています。その理由は

- 1、自治体（大阪府、吹田市）による立て看板設置の効果
- 2、クリーンティア青山各メンバーによる月2回の定例ゴミ拾い活動
- 3、個人によるゴミ拾い協力者の活動
- 4、ゴミの少ない道路では、ゴミが捨てにくくなる効果

以上の平成24年春迄の状況下ながら、今後ゴミ拾いを続けても、残り70パーセント程度以上の捨てゴミの量は、捨てる人の気持ちをもっと変えなければ大幅な減量は見込めない現状でもありました。

何か楽しい方法で、ゴミを捨てたり、落としたりする人の立場で優しく御理解いただけるような新しい表示方法はないか、1年間皆で相談検討し、平成24年6月以降、テストとして作成した表示カードを吹田市道路公園課の御理解で道路の安全柵に取り付けることにしました。

平成25年5月現在、結果は、大幅なゴミ捨て量の減少を見ることが出来たので、その概要を下記の通り発表します。美しい道路、美しい吹田の実現へ、コスト安く実現する1例として、吹田市全域で検討いただければ幸いです。

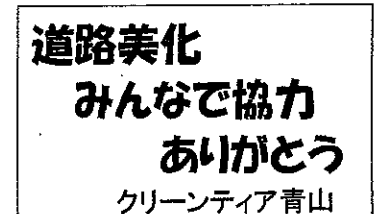
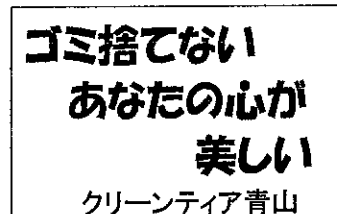
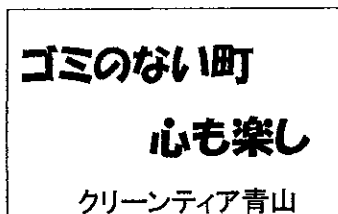
吹田方式が大阪全域へ、そして全国へ広がる事を念じています。

記

【1】吹田市道路公園課へ御協力方お願い行き

- ① 平成24年5月28日、同課へお伺いし、御担当職殿と相談
表示文案として12案提示の中から、下記3種の案となりました。
- ② 吹田市青山台地区の道路安全パイプへ、歩道側へ向けて、本表示カードをテストとしての取付ることに、御理解をいただきました。
(カードの製作等や取付けはクリーンティア青山側)

【2】表示カードの文章と仕様



各カードサイズ……………B4

防 水……………ラミネート加工、風雨に耐える防水仕様

台紙の色……………黄色

文字色と字体……………黒色、文字はポップ系ゴシック体

固定取付け方法……………四隅にパンチで穴あけ

結束バンド30cmで道路の安全柵パイプへ固定取付

【3】 製作費用

上記カード、ラミネート防水加工含む

3種各8枚 全24枚 単価300円 金額 7,200円

固定用結束バンド 30本入り×4袋 単価105円 金額 420円

パンチによる穴あけ加工や取付作業は、クリーンティア青山で実施

材料代は後日青山台4丁目自治会様に負担頂きました。

設置場所に安全パイプ柵等無き場合は、別途支柱費とプレート固定板費が必要です。

【4】 取付月日と場所

- ① 平成24年6月から7月6日迄に取付完了、以降約1年経過しています。
- ② 北千里駅から当住区へ向かう3方向の道筋へ、従来から歩道や溝へのゴミ捨て量の多い、各々300mから700mの範囲に、駅や商業地域寄りを重点的に貼付け表示しました。

【5】 本カードのガードレールパイプへ取付け、表示後のゴミ防止効果

- ① 表示以前と対比して見違えるように捨てゴミの量が減少しました。3～4年前と対比して70～80%程度、所により90%以上減少しています。
- ② 表示プレートの文章から、初めてゴミ捨てはやめたとした子供も大人も数多くいたと思われれます。通行者の街を美しくしたいとの公共心の向上も望めます。
- ③ 表示取付以外の、延長線上の道路や溝のゴミ捨て量も減少しています。
- ④ ボランティアによる月2回のゴミ拾い作業は、捨てゴミの減少により、楽にスムーズになりました。
- ⑤ 約1年間の経過中も、毎日に近く歩行時に表示カードを見ていますが、カードの損耗、損傷、雨水等の漏れ侵入、落書き等は現在迄は特別には発生していません。平成25年2月末現在、市道歩道側に20枚、府道沿いフェンスに4枚、計24枚表示中。期間中取付穴の補修メンテあります。
- ⑥ 費用対効果の面でも道路美化に大きな成果です。

【6】 問題点

- ① 安全柵のパイプや金網へ表示カードの設置は可能ですが、以外の場所では、結束バンドでの取付けが困難です。別の方法を考える必要があります。
- ② 捨てゴミの量激減しても、毎日の点検で空き缶や空パック等、散見する場合があります。
- ③ 取付作業はボランティアでも本カードの製作には費用を要し、個人負担では今後限界あり、府道や市道に貼り出す表示カード迄自治会の負担には会員の一部分からクレームのあり、困難です。
- ④ 台風直撃時の本ラミネートカードの損傷は未知数です。
- ⑤ 今後容易に活力ある展開をする為には、共助・システム方式で、取付け作業はボランティア側、カードの製作と固定材料費は資金面で関係先からの御支援負担とすれば、各団体も取組が容易になります。

【7】 まとめ

本カード道路標示のみでは、捨てゴミの大幅な減量は困難と存じます。矢張りボランティアのゴミ拾い活動の続行と御関係先からの支援・表示カードによる公共道德の向上があって、それを地道に繰り返し続けることだと存じます。上記問題点を含め未だ改善の余地は多々ありますが、機会ありましたら、当青山台の道路、歩道や溝を一度見に来て下さい。ご案内します。御参考意見賜れば幸いです。

全国へのテストケースとして、御支援賜りたくお願い申し上げます。

以上